

# 小坂井地区公共施設再編整備に関する 住民説明会

◆日時:平成29年6月3日(土) PM6:00~

◆場所:小坂井生涯学習会館研修室

主催:豊川市総務部財産管理課

# ◆本日のスケジュール



1. あいさつ
2. 小坂井地区公共施設再編整備スケジュール
3. 小坂井地区公共施設再編整備基本計画策定内容の説明
4. 質疑応答
5. その他



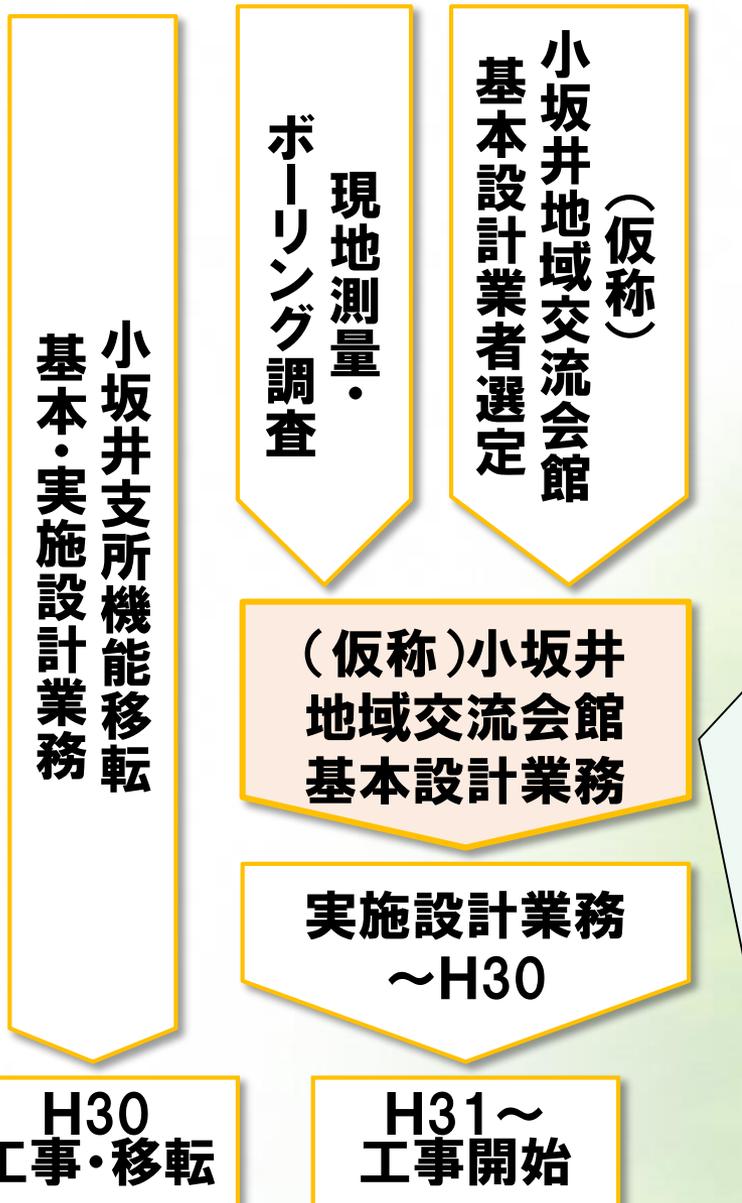
# ◆全体整備スケジュール



区分	内 容	平成28年度			平成29年度			平成30年度			平成31年度			平成32年度			平成33年度		
		(2016年度)			(2017年度)			(2018年度)			(2019年度)			(2020年度)			(2021年度)		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
小坂井地区の施設再編プロジェクト	小坂井地区公共施設再編整備基本計画策定	■																	
	アンケート調査・ワークショップ	■																	
	(仮称)小坂井地域交流会館基本設計				業者選定	■													
	小坂井庁舎の現状敷地測量及びボーリング調査				■														
	(仮称)小坂井地域交流会館実施設計							■											
	小坂井庁舎等解体工事										■ 庁舎								生涯学習会館・ 児童館
	(仮称)小坂井地域交流会館工事										■ 本体工事			■ 外構工事		■ 外構工事		完成	
支所機能移転計画	支所機能移転基本・実施設計 (こざかい児童館へ)				■														
	小坂井庁舎機能移転工事							■											
	小坂井庁舎機能等移転引越し作業									■						■			



# ◆平成29年度以降の設計等の流れ



## 基本計画の報告と今後の予定

- 地元町内会への情報提供（適宜）
- 6月3日：住民説明会

## 意見とりまとめと設計状況の発信

- ニュース発行（住民説明会や設計状況）
- 関係団体ヒアリング等（適宜）

## 基本設計の中間報告

- 住民説明会 ※設計進捗
- 基本設計(案)について意見募集
- ニュース発行(基本設計中間報告)  
(住民説明会と基本設計進捗)



# ◆本市における公共施設マネジメントの取組み

## 「豊川市公共施設適正配置計画（平成27年度策定）」

◎公共施設の老朽化に伴い、施設の統廃合や多機能化・複合化の推進を図ります。

## 「小坂井エリアの施設再編プロジェクト」

◎庁舎周辺施設の機能統合「（仮称）小坂井コミュニティネットワーク構想」や学校施設の改築・改修に合わせた子育て支援機能の集約等、地域の拠点創出を検討していきます。

音羽エリアの  
施設再編  
プロジェクト

御津エリアの  
施設再編  
プロジェクト

小坂井エリアの  
施設再編  
プロジェクト



## 「小坂井地区における公共施設再編整備に関する基本的な考え方」

◎現在ある機能を集約し、新たに再編施設を整備する方向性が決まっています。（小坂井庁舎、小坂井生涯学習会館、こざかい児童館、小坂井東保育園を含めて再編させることが前提。また、保育園については、複合型施設ではなく独立した施設として別途検討）



# ◆ 計画地の概要

施設名	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	延床面積 (m <sup>2</sup> )	建物構造	建築年
小坂井庁舎	7,979.91	3,622	RC造	S54年
小坂井生涯学習会館	5,624.69	1,813	RC造	S47年
こざかい児童館	2,564.30	850	RC造	H3年
小坂井東保育園	2,758.51	752	S造	S44年/S48年



◎各施設は、経年変化による建物の老朽化、劣化が進んでいる他、活用できていない余分なスペースも多い。

- ◆H27小坂井エリア公共施設再編意見交換会
- ◆H28小坂井地区公共施設再編整備基本計画策定委員会



## 《平成27年度小坂井エリア意見交換会の開催》



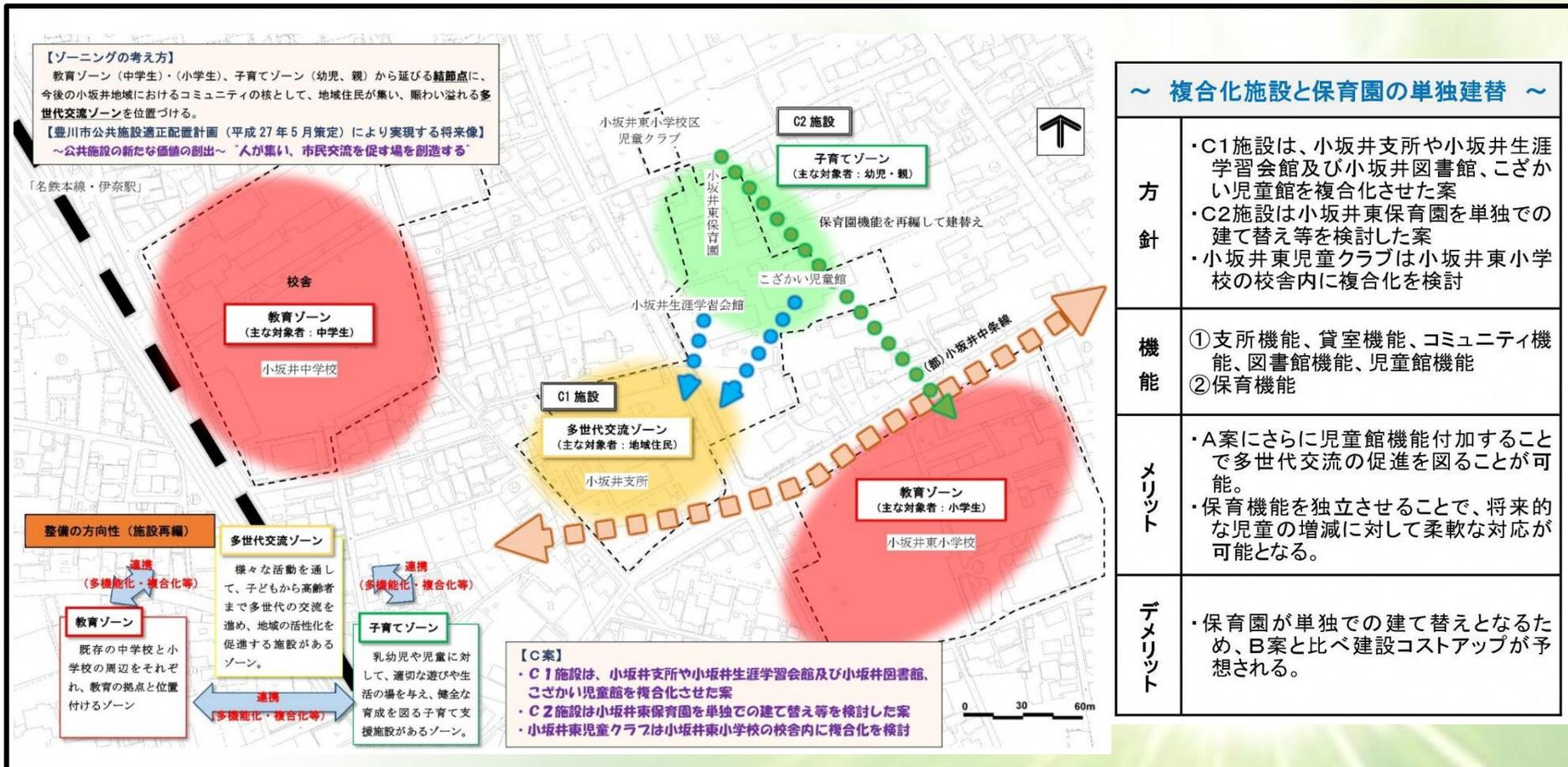
## 《平成28年度小坂井地区公共施設再編整備基本計画策定委員会の開催》





# ◆再編プランの考え方

H27年度の意見交換会、H28年度の基本計画策定委員会を経て、公共施設再編の方向性が以下のように決まりました。



～ 複合化施設と保育園の単独建替 ～	
方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・C1施設は、小坂井支所や小坂井生涯学習会館及び小坂井図書館、こざかい児童館を複合化させた案</li> <li>・C2施設は小坂井東保育園を単独での建て替え等を検討した案</li> <li>・小坂井東児童クラブは小坂井東小学校の校舎内に複合化を検討</li> </ul>
機能	①支所機能、貸室機能、コミュニティ機能、図書館機能、児童館機能 ②保育機能
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A案にさらに児童館機能付加することで多世代交流の促進を図ることが可能。</li> <li>・保育機能を独立させることで、将来的な児童の増減に対して柔軟な対応が可能となる。</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園が単独での建て替えとなるため、B案と比べ建設コストアップが予想される。</li> </ul>



# ◆住民アンケート調査の実施内容

◎平成28年8月に小坂井地区在住の18歳以上の男女1,000人を対象に、小坂井地区のまちづくりや、小坂井庁舎周辺の公共施設の利用について住民アンケート調査を行いました。アンケート回収率は43.2%(432票)でした。

現在の公共施設  
に必要な機能やサ  
ービスについて

- ◎集会やサークル活動、町内活動等の場となるコミュニティ施設の充実
- ◎小さな子どもたちが遊べる場所や児童館の充実
- ◎子どもたちが学習・活動できる場の充実
- ◎図書スペースの拡大、本の種類の充実 など



新しい複合施設  
ができるとしたら、  
どんな場所になれ  
ばいいか？

- ◎子育て世代の拠り所となる場
- ◎高齢者がいきいき活動できる場
- ◎読書等ができる静かで落ち着いた場
- ◎子どもから高齢者まで様々な世代が集まって交流できる場 など



新しく複合施設を  
つくる場合のこだ  
わりについて

- ◎災害時の避難場所として安心して利用できる施設・設備面の配慮
- ◎小坂井地区の地域性や雰囲気を活かした地域の景観に調和するデザイン
- ◎自然エネルギーの積極的な活用など環境面への配慮 など



# ◆住民ワークショップの実施内容

## 《全2回の主な構成と主な内容》

回	テーマ	主な内容
第1回 平成28年 8月31日	小坂井支所周辺地区の将来の公共施設をイメージしよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設再編におけるこれまでの経緯や具体的な機能と役割</li> <li>将来の公共施設について具体的なイメージ、将来像を考える</li> </ul>
第2回 平成28年 9月14日	小坂井支所周辺地区の再編プランを考えよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>再編施設の具体的な機能や利用イメージについて考える</li> <li>地域との関わりを考えた活用の仕方について</li> </ul>

### ◆結果の抜粋

まちの将来像  
キーワード

コンパクトで効率的／人が集い世代を越えて交流できる／にぎわいを創出し地域の人たちに愛される／環境にやさしい／安心・安全／人にやさしい／その他



具体的な機能に関するコメント

- 【支所機能】 支所機能は規模縮小してコンパクトに
- 【児童館機能】 雨天でも運動でき、子どもを遊ばせながら情報交換ができる場所
- 【図書館機能】 本の種類を増やして、学習スペースを広く／多世代交流が図れ、イベントやコミュニケーションが図れる空間／情報発信の強化
- 【生涯学習】 文化機能/大きなホールや舞台/広い集会室など
- 【共用機能】 トイレは多目的トイレも含めて数を多めに



## ◆基本方針

### ①施設のコンパクト化と効率的な公共サービスの提供 と併せ、新たな価値や魅力の創造に寄与する場

◎効率的な公共サービス、新たな価値や魅力の創造に寄与するような施設

### ②循環型社会に対応した環境に優しい場

◎省エネルギー、計画地周辺との調和、建物の保全・安全性や快適性をふまえた施設

### ③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場

◎ユニバーサルデザイン、耐震性など

### ④地域住民の交流や多世代交流によって、小坂井地区 における特色あるまちづくりを推進できる場

◎市民の交流や多世代交流、地域のまちづくりに寄与する施設



## ◆具体的な機能体系

### ①施設のコンパクト化と効率的な公共サービスの提供と併せ、新たな価値や魅力の創造に寄与する場

コンパクトで  
効率的

- ◆支所機能、生涯学習・コミュニティ機能、図書館機能、児童館機能の連携と共用
- ◆窓口サービス、相談機能等の充実
- ◆執務・情報処理、会議室、書庫・倉庫、共用空間の整備
- ◆使いやすい駐車場、駐輪場の整備／明確な利用動線



## ◆具体的な機能体系

### ①施設のコンパクト化と効率的な公共サービスの提供と併せ、新たな価値や魅力の創造に寄与する場

ど

さまざまな世代が  
交流できる

◆多目的広場、交流スペース  
の整備(屋内・屋外)

### ②循環型社会に対応した環境に優しい場

か

環境にやさしい

◆周辺環境との調和(構造/高さ/景観)／周辺植栽

◆省エネルギー、省資源化、  
長寿命化、環境負荷の低減、  
低炭素化



## ◆具体的な機能体系

### ③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場

い  
いたわりのある  
まち

◆すべての人にとって使いやす  
いユニバーサルデザイン

◆窓口サービスの充実

あ  
安心安全

◆耐震性の確保／堅強な建物



## ◆具体的な機能体系

### ④地域住民の交流や多世代交流によって、小坂井地区における特色あるまちづくりを推進できる場

い  
憩いとにぎわいを創出し  
地域の人たちに愛される

◆市民サービス機能（貸館、談話・休憩スペース等）の充実

◆市民活動の場、散策路、オープンスペースの整備

◆文化・情報発信、提供スペースの整備

◆子育て世代や高齢者世代の憩いの場、サロン等の整備



# ◆具体的な機能体系

①～④のキーワードの頭文字を並べてみると

こ

コンパクト  
で効率的

ざ

さまざまな  
世代が  
交流できる

か

環境に  
やさしい

い

いたわりの  
あるまち

あ

安心安全

い

憩いとにぎわ  
いを創出し  
地域の人たち  
に愛される

こ

ざ

か

い

あ

い

「小坂井愛！」

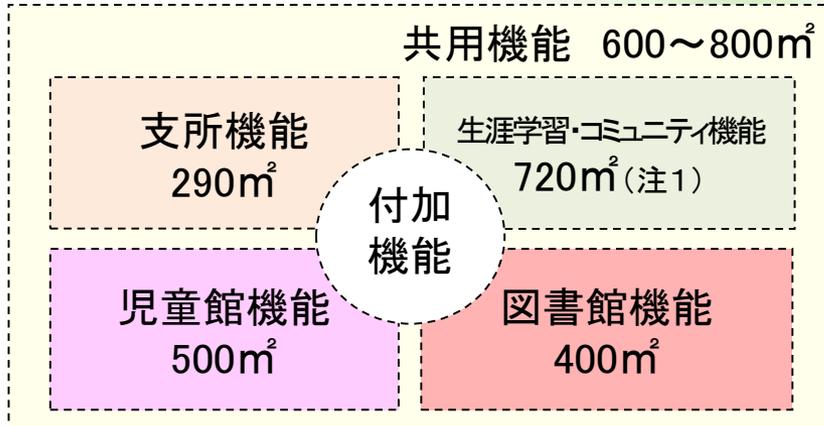


# ◆再編計画フロー

## 【具体的導入機能(案)】

- ・行政機能(支所・生涯学習/コミュニティ・図書館・児童館)
- ・市民交流機能(広場、ホール、オープンスペース、散策路等)
- ・車両駐車機能(外構)
- ・サービス機能(談話・休憩スペース等)
- ・環境共生機能(構造/高さ/景観等)(環境負荷低減、省エネ等)
- ・防災機能(耐震性能の確保等)
- ・人にやさしい機能(ユニバーサルデザイン)

## 【再編施設の建物に関する検討要素】面積:2,700㎡程度+α(付加機能)



### ◆再編施設の検討要素

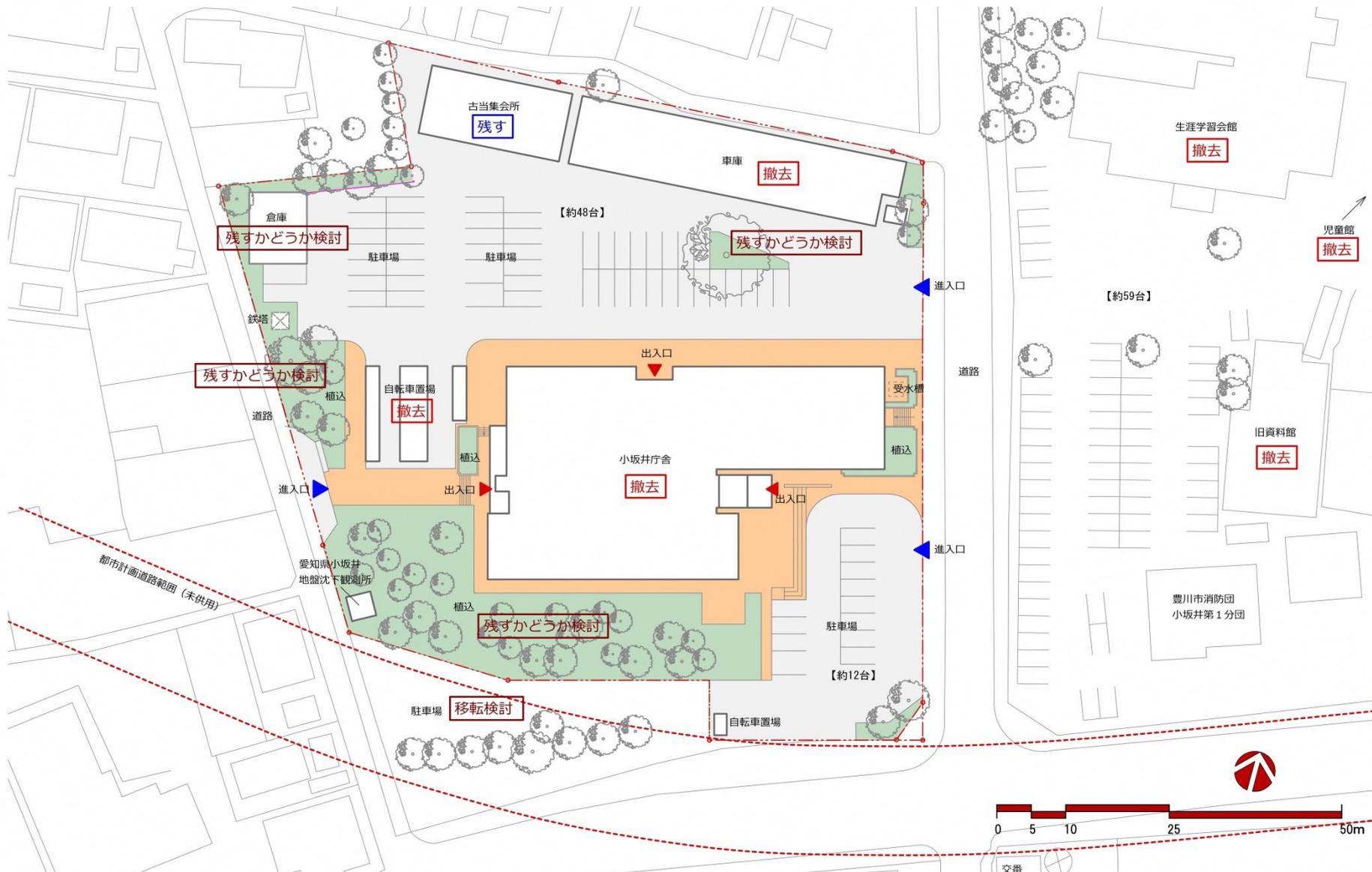
- ・機能間の組み合わせ
- ・付加機能の検討(交流・イベント等)
- ・動線、使い方
- ・階層(平屋、複層階)
- ・構造(木造、鉄骨、鉄筋コンクリート)
- ・現況との調整(残すものと撤去するもの)
- ・その他(施工スケジュール等)

※各所管の要望面積 (注1)大部屋、調理室等8部屋程度



再編プランの決定

# ◆ 計画敷地の現況と撤去するもの、残すもの



## ◆ 計画敷地の現況と撤去するもの、残すもの



### 《計画敷地内における前提条件の整理》

- ① 計画敷地北側の「古当集会所」は残します。
- ② 計画敷地西側の「倉庫」は必要性を残します(要検討)。
- ③ 緑地空間をなるべく確保したいという市民からの要望もふまえ、現況面積と同等の緑地を確保します。
- ④ 駐車場については、現在の生涯学習会館、児童館の駐車場台数95台分はそのまま現地にて確保し、計画敷地における台数としては、庁舎施設の事例検証もふまえ現状の60台程度を確保します。
- ⑤ その他、建物周りの歩行空間、プロムナード、イベント広場等想定します。

## ◆ 計画敷地の現況と撤去するもの、残すもの



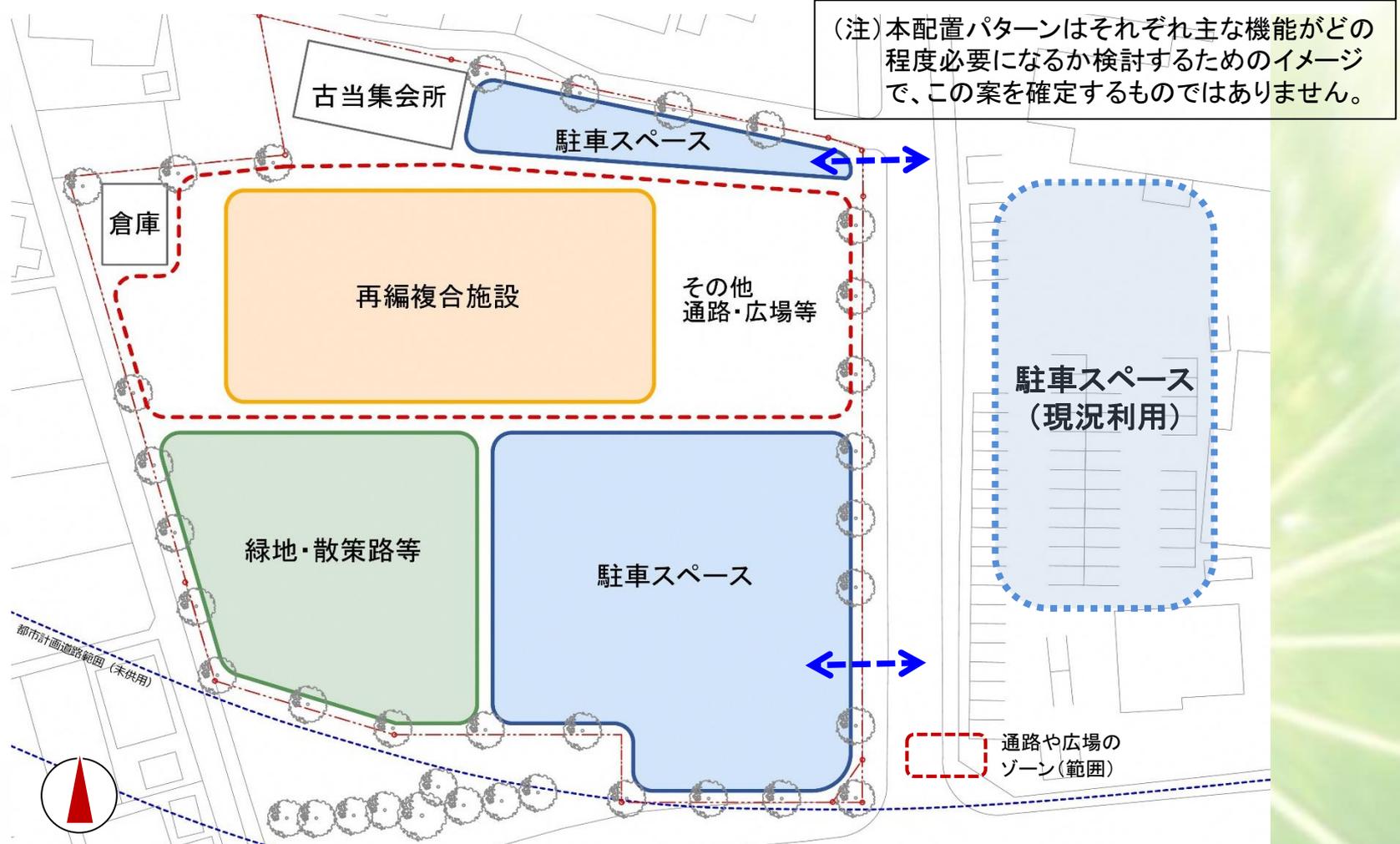
### 《再編施設の階数(高さ)について》

- ◆ 計画敷地における全体必要面積より、**再編施設は2階建て以上を基本とする**が、3階以上については、階段や共用部分が増え、コスト増につながることや、高い建物をつくることによる周辺環境への景観上の懸念、さらには日影の懸念もふまえ、**2階建をベースにプランの検討を行います(一部3階建についても検討します)**。
- ◆ なお、三連動地震等大規模な災害時における津波被害については、津波の到達シミュレーション等により影響は少ないとの見解があり、**防災上の観点からは2階建てで問題ありません**。



# ◆基本となる配置パターン

◎現在の庁舎より北寄りに再編施設を配置し、施設の周りにバランスよく駐車場や緑地を配置する案をベースに進めていく予定です





# ◆配置プラン(案)

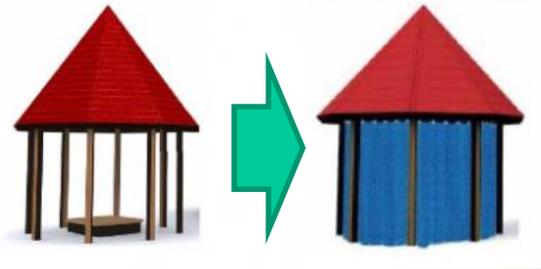


- ①四阿  
(非常時は簡易テントに)
- ②防災ベンチ  
(非常時はかまどに)
- ③マンホール  
直結トイレ
- ④背伸ばしベンチ
- ⑤足つぼ健康遊具

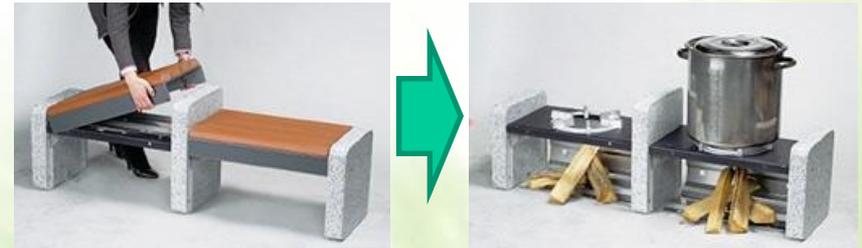


# ◆災害時や健康に配慮した使い方例

①【四阿】  
(非常時は簡易テントに)



②【防災ベンチ】  
(非常時はかまどに)



③【マンホール  
直結トイレ】



④【背伸ばし  
ベンチ】



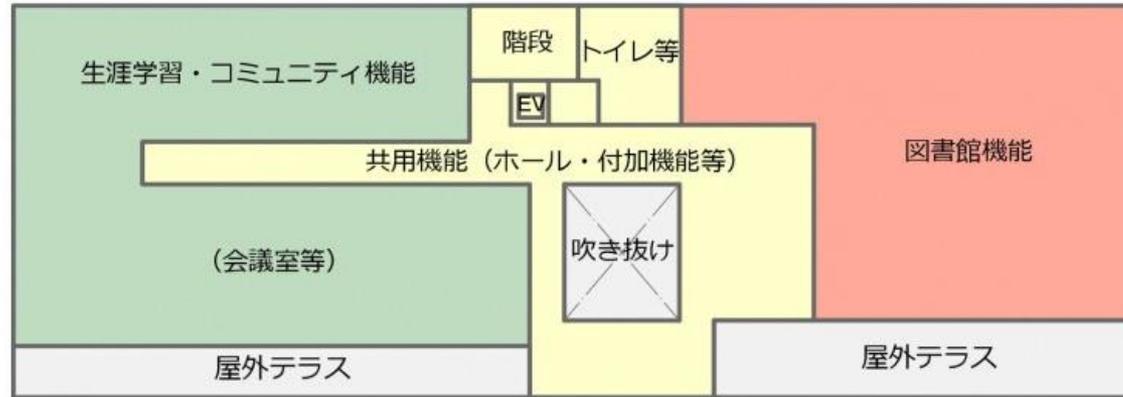
⑤【足つぼ健康遊具】





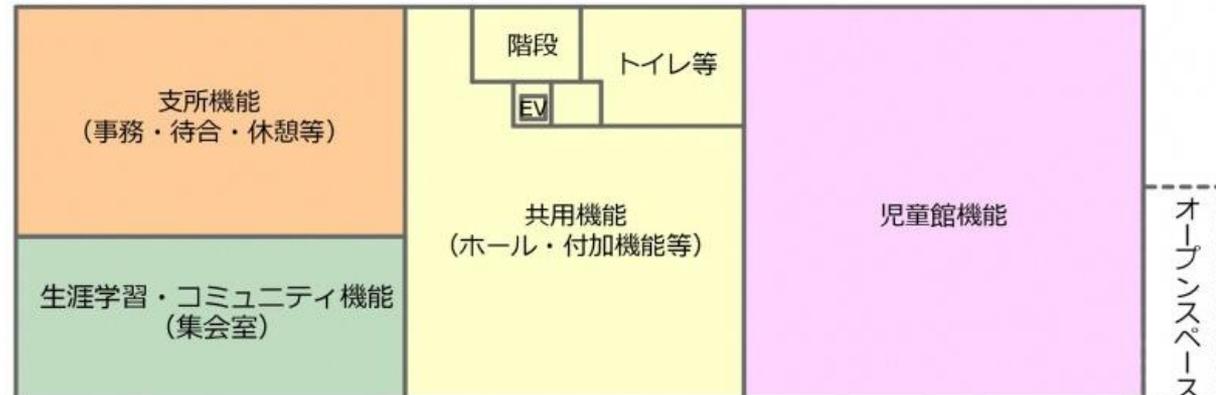
# ◆建物内の機能構成の考え方

2階



**【生涯学習・コミュニティ機能＋図書館機能】**

1階



**【支所機能＋児童館機能】**

(注)本機能構成案は、主な機能を何階に配置するかを検討するためのイメージで、この案を確定するものではありません。



## ◆建物内の機能構成の考え方

◎現状の各施設内の機能面積（共用部分除く）と再編後の機能面積（共用部除く）の比較を以下に示します。

機能名	現状 ※1	計画案 ※2
支所機能	290m <sup>2</sup>	約290m <sup>2</sup>
生涯学習・コミュニティ機能	745m <sup>2</sup> ※3	約720m <sup>2</sup>
図書館機能	165m <sup>2</sup>	約400m <sup>2</sup>
児童館機能	600m <sup>2</sup>	約500m <sup>2</sup>
合計	1,800m <sup>2</sup>	約1,910m <sup>2</sup>

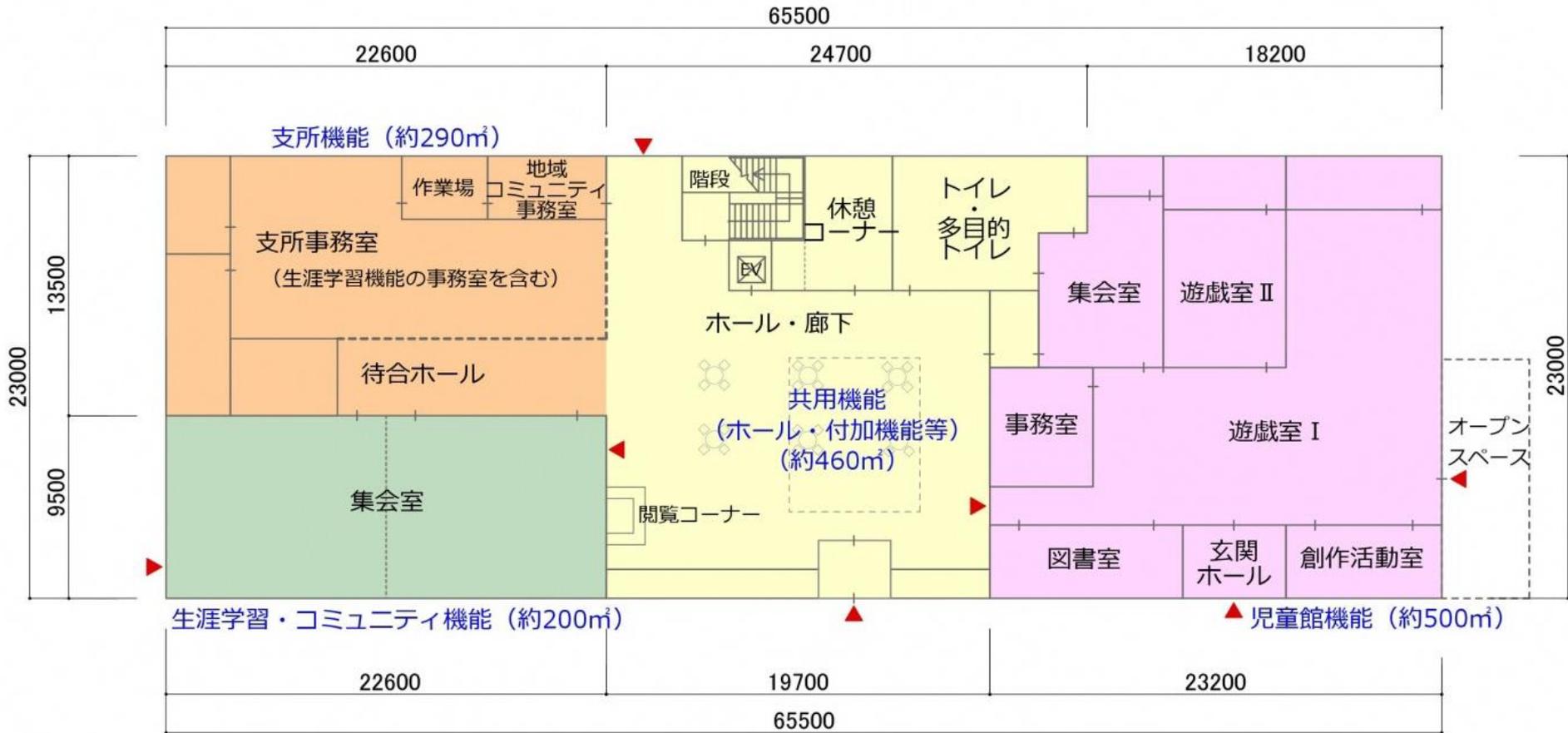
※1 現在使われている部屋の現状面積を表しています。

※2 設計段階などで今後増減する可能性があります。

※3 計画案との比較のため、事務室、倉庫、湯沸室などの面積は含んでいません。



# ◆小坂井地域交流会館配置案



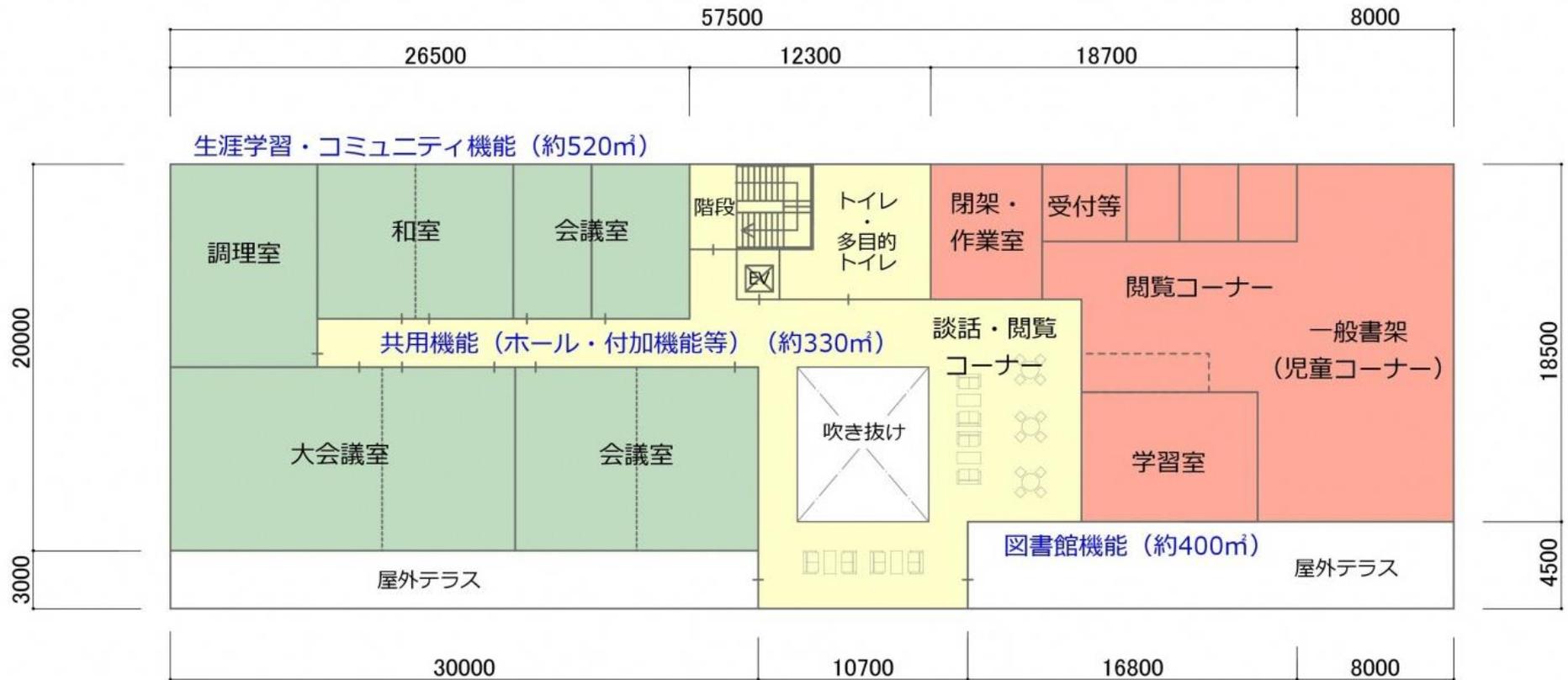
## 1階 【支所機能＋児童館機能】

(注1) 本配置案は主な機能を具体的に配置するためのイメージで、この案を確定するものではありません。また、建築基準法、消防法等関係法令等に準じて変わることがあります。

(注2) 倉庫やその他機能の必要性及び日影などの周辺環境への配慮等を踏まえ、一部3階建についても検討します。



# ◆小坂井地域交流会館配置案



**2階**

## 【生涯学習・コミュニティ機能＋図書館機能】

(注1) 本配置案は主な機能を具体的に配置するためのイメージで、この案を確定するものではありません。また、建築基準法、消防法等関係法令等に準じて変わることがあります。

(注2) 倉庫やその他機能の必要性及び日影などの周辺環境への配慮等を踏まえ、一部3階建についても検討します。



## ◆施設の利用例(配置案より)

◎2F図書館: 図書館内の学習室以外にも、混雑している時は生涯学習・コミュニティ機能の会議室や2Fホールにある談話・閲覧コーナーを利用できます。



◎1Fホール: 1Fのホール内の閲覧コーナーは、読書などに利用できます。また、ホールの空間を利用したイベント等も開催できます。



◎会議室等: 大きな部屋を可動式の間仕切り等で仕切ることにより、施設の有効な利用ができます。



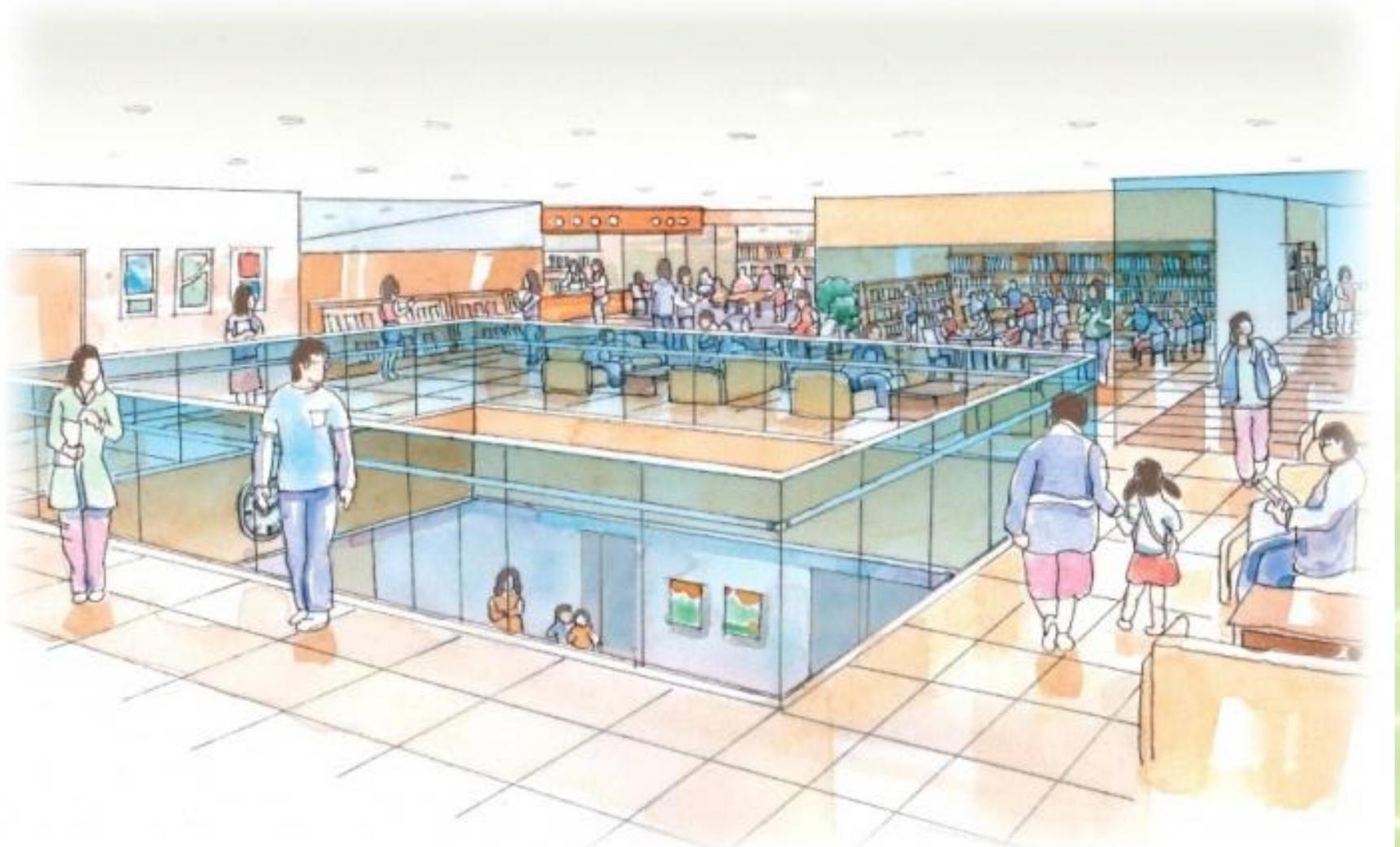
# ◆内部のイメージスケッチ



**【1階入口からホール部を見たイメージ】**



# ◆内部のイメージスケッチ



**【2階吹き抜けと談話・閲覧コーナー、図書館を見たイメージ】**



## ◆概算事業費

種 別	細 別	金額 (千円)
1 建築工事費	再編施設 ※1	1,049,800
2 解体工事費	既設庁舎、車庫、生涯学習会館、児童館、資料館等 ※2	251,600
3 外構工事費	敷地造成、舗装、排水、植栽、施設等 ※3	115,700
4 調査費	測量、ボーリング調査等	2,700
5 設計費	基本設計、実施設計 ※4	63,600
合 計	※5	1,483,400

※1 倉庫・車庫等の新設費用は含みません。

※2 計画地東側敷地における外構関係の撤去費用は含みません。

※3 浸透性雨水貯留槽、屋外設備費用は含みません。

※4 工事監理費用は含みません。

※5 庁舎移転費用、電気・通信設備等の移設費用等その他雑費関係等は含みません



## ◆ (仮称)小坂井地域交流会館における事業手法

- ◎事業手法は、以下に示す4つの方式から施設の整備と管理運営の両面から適切な手法を検討してきました。
- ◎行政が施設整備から管理運営まで行なう①「**直営方式**」、民間事業者が施設整備を行い、その施設を行政が賃借する②「**リース方式**」、行政が施設整備を行い、管理運営を民間事業者に委託する③「**指定管理者制度**」、施設整備から管理運営まで民間事業者へ委託する④「**PFI方式**」。

### 施設整備手法 について

◎**直営方式**(民間事業者を活用するメリットは薄い)

### 管理運営手法 について

◎**直営方式**(民間事業者を活用するメリットは薄い)  
※部分的な指定管理者制度の導入も検討します。



## ◆整備の効果

<b>利便性の向上と 防災性の向上</b>	計画地は、現在市の防災関連機関や避難所などの位置づけがあります。施設の複合化を行うことで、スムーズな機能連携が図れ、今よりも利便性が高い施設として地域の方に活用されることが期待できます。
<b>人が集い、地域 住民の交流を促 す場の創出</b>	新たに再編する4つの機能が有機的に連携することで、人が集い、地域住民の交流を促す場として利用されることが期待できます。
<b>効率的な施設整 備</b>	複合化・多機能化された施設を整備することで、公共施設の余剰面積や更新コスト、維持管理コストの縮減が期待できます。
<b>ランニングコスト の低減</b>	自然採光、自然通風の取り入れやLED照明の導入、雨水の活用など、環境負荷の低減や環境に配慮した機能の整備によりランニングコストの低減が期待できます。



# ◆前回の住民説明会の様子

平成28年11月10日(木) 小坂井生涯学習会館 参加者55名

当日の主なご意見等

## ◎生涯学習機能について

- ・現状より狭くなっているのでは。  
⇒現状と同程度の広さは確保します。

## ◎図書館機能について

- ・学習室が必要。図書館の充実を。  
⇒学習室は設置予定。蔵書数は現状と同程度。

## ◎その他

- ・説明会で出た意見を皆が見れるように。住民からの要望反映を。  
⇒説明会のニュースを回覧板で回します。ご要望は全ては難しいが、なるべく反映させたい。

※その他詳細はニュース等にて公開しています。





# ◆今年度以降の主な検討項目

検討項目	対応方策
施設のソフト面における運用の確認	◎利用者ニーズを踏まえた施設の運用方針の検討 ◎地域巡回健診や期日前投票等への対応を検討 等
施設のハード面における機能の確認	◎4つの機能の面積や配置の確認 （1、2階への配置を基本） ◎一部3階建及び屋上の検討 （必要性、日影等への配慮） ◎可変間仕切や収納式舞台等の設備の検討 ◎構造や周辺環境に配慮したデザイン等の検討 等
地元組織や地元住民との対話、連携等	◎地元町内会等への報告 ◎基本・実施設計時における地元住民説明会の開催 ◎設計や工事の進捗状況についての情報提供や周知 （ニュースの発行、回覧等） ◎上記内容を地元組織や住民の要望を踏まえて検討